

# 2025 年度公衆衛生看護学研究会

本研究会は、現役院生と修了生が交流し、最新の研究や技術を学ぶ場として、年3回大学内にて開催しています。

今回は、2026年3月7日(土)開催の第3回「研究発表 -研究までの準備、抄録の作り方-」について紹介します。



当日は、実践コース修了生のSさん、Kさん、論文コースのNさんによる研究内容や学会発表の経験談のご紹介とともに、学会発表に関する疑問にお答えいただく時間となりました。

先輩方が実際にされた調整や準備、当日の緊張感や充実感、そして、失敗談（失敗から学ぶ！）等から多くの学びがあり、研究に取り組む意義や学会発表の重要性、楽しみ方を知ることができました。

発表を聞いたあとは、グループに分かれ、これまで参加した学会で学んだことを共有しました。

修了生からは現在の仕事について話していただき、保健師として働くイメージを持ちながら意見交換を行うことができました。

参加された方からは「ほかの方の学会参加の体験談が今後の自分の参考になった」「学会発表へのイメージがより具体的になった」「普段あまり話せない方とも交流できる良い機会」「研究意欲が湧いた」とのお声がありました。

年3回の限られた時間ですが、院生（博士・修士）と修了生との交流を通じて保健師活動の実際や役割について学びを深めていきたいです。

作成：HP 係

